

館報No.208号

ひかりがおか

発行日 令和2年12月1日
 発行 相模原市立光が丘公民館
 住所 相模原市中央区並木4-7-9
 電話 042-756-1117
 光が丘公民館区(光が丘・並木・青葉・緑が丘)
 人口 16,833 (男8,310 女8,523)
 世帯 7,611 (R2.11.1現在)



ホームページは

相模原市立光が丘公民館

検索

やってみてね

光が丘高齢者学級

you-友学級はじまったよ～



ソーシャルディスタンスを守り、受付しました。



第1回

館長あいさつ

人間界はコロナが蔓延していますが、自然界は季節が廻りマスクをしても金木犀が香っています。



第2回 新型コロナウイルスの最新情報と対処法を学ぼう

講師：豊田 光子氏

- * マスクの正しいつけ方
- * 消毒薬の正しい使い方

免疫力向上のために

- ① 1日合計 30分以上の散歩をする。
 - ② ヨーグルトなどの乳酸菌食品をとる。
 - ③ チーズ・味噌・納豆などの発酵食品をとる。
 - ④ たくさん笑う。
- などためになるお話が聞けました。



第3回 脳トレマジックとみんなでおいぎりランチ

マジック ミスターTK氏

種がどうなっているか考えて脳トレに！自分でもできる簡単マジックを教えてくださいました。学級生もマジシャン助手として参加し、みんな笑顔になりました。



コロナ禍もあり、ひとりで食事することも多かったです。食事時の会話は自粛しましたが、みんなで食べるランチはひとときわおいしかったです！！



第5回 倉原 佳子さん 歌のコンサート

ビニールカーテン越しでしたが、心はひとつ。銀河の歌姫倉原さんの慈愛あふれる歌声に聴き入りました。



今井 俊男氏

市政功労表彰を受賞された。館報編集委員会委員長、高齢者学級運営委員長などを多年に亘り務められました。

おめでとう！光が丘地区交通安全母の会が 内閣府交通安全功労者表彰を受賞しました

交通安全功労者表彰(団体)をつけて
光が丘地区交通安全母の会 篠宮 さつき



交通安全功労者表彰(団体)をつけて
光が丘地区交通安全母の会 篠宮 さつき
衛藤内閣府特命担当大臣より五七桐花紋章入りの表彰状を直々に頂戴しました。推薦をして頂いた方々、母の会にご理解、ご協力、応援をしてくださっている地域の方々に感謝いたします。地域とともに37年になる母の会は初代会長前之園さん、石井和子さん、石井トシ子さんの歴代会長と大勢の活動をともした方々が今日までつなぎ、地域の支えがあるおかげで表彰を受けることができました。明日からも目的を同じに



した仲間と、私たちの光が丘地区の交通安全に明るく笑顔で取り組み、事故を1件でも無くす活動を諸団体と一緒にしていきます。帰りには八天堂のクリムパンをお土産に永田町を後にしました。

交通安全標語

光が丘地区交通安全母の会

- 最優秀賞 ほこうしゃを、ゆうせんできる、おもいやり
光が丘小 4年 天野 珀我
 - 優秀賞 光が丘小 3年 畠中 えい三ろう
並木小 6年 羽場 日結里
陽光台小 6年 田中 彩羽
青葉小 4年 山下 りょうへい
- 他佳作24作品(応募作品総数 1315点)

交通安全標語募集ですが、今年はコロナ禍の中、できるかどうかを役員で話し合い、4小学校の校長先生に伺ったところ、交通安全は大事なことから募集してくださいという返事をいただきました。そこで、募集期間を長めにし、審査員の方々は、郵送で審査をしていただき、受賞者が決定しました。また、表彰式は、各小学校で行い、受賞者と、校長先生と一緒に写真を撮影しました。標語の色紙と写真は、額に収めて寄贈させていただきます。

大きな不安のなかで中止することも一つの考えでしたが、顧問、校長先生の後押しのおかげで子どもたちが精一杯考えた標語をうけとめて、募集が続けられたことに感謝します。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



体育部部長の行木秀文氏
関東スポーツ推進委員連絡協議会の関東表彰を受賞しました。おめでとうございます。



最優秀賞の天野君と光が丘小鹿島校長先生

光が丘公民館LINE@



で友達追加!

光が丘公民館Twitter



でフォロー!

光が丘公民館文化展

10月30日(金)から 11月2日(月)まで



文化展を開催しました。見事な作品が集まり、レイアウトや順路を工夫し、密にならないうように、来館された方が楽しめるように、利用協の皆様が努力がまりました。4日間展示しました。多くの方に堪能していただけました。



書、絵画、写真、編み物、縮細細工、パッチワーク、短歌、手工芸、ハワイアンキルトなど思わず見入りました。

ひかりのついで いっごさん作

公民館の文化展
高齢者 学校 児童
無事に終わって
次は成人学級が
あります
残念ですが
感染防止のため
公民館のついでが
中止
来年の
ついで
のついで

専門部部長が コロナ禍に思うこと

光が丘公民館体育部は相模原市より3月から12月31日までコロナウイルスによる3密自粛要請を受け活動を中止しています。4月から元気にやる気いっばいの自治会の新部員さんも手持無沙汰でしょう。皆さん、もう少しの辛抱です。今こそコロナウイルスに対して一層の注意をして、活動再開をお待ちください。

部長 行木



令和2年度も新部員さんを迎えて、気持ちを新たに文化部の事業を地域住民の皆様楽しんで頂くことを念頭に計画をしましたが、余儀なく事業を中止することにしました。皆様楽しんで頂く「文化部」に変わりはなく、状況により事業を再開する用意があります。これからも「まず自分の身を守る」ことに努め、お元気な姿での参加をお待ちしています。

部長 矢口



青少年部として今年度は子どもたちのことを第一に考えて事業を開催するために話し合ってきましたが、市の考え等もあり中止にしました。本心を言えば、何か対策をして事業を開催したかった。来年度も今まで通りできるか心配ですが、子どもたちの笑顔があふれる事業になるよう取り組んでいきます。

部長 佐伯



地域探訪

並木小学校見守り隊

当初150名近くの方が見守り活動をしてきましたが、現在は70数名の方が登録されています。ひかり、光が丘1、2丁目、並木1、2、3丁目、青葉1丁目自治会の区域で、雨の日も雪の日も登下校の安全を見守っています。毎年2回地域懇談会を含め見守り隊総会を開催し、活発な意見交換会をおこなっていました。が、コロナ禍で今年中止となりました。

これからも登下校の安全、安心を地域の皆様と一緒に見守り活動をしていきます。



気をつけて帰るんだよ!とやさしい声かけをしています

令和3年1月～3月までの事業予定

生活応援講座

日 時：1月16日(土) 午前10時～正午
 内 容：キャッシュレス講座第2弾
 講 師：名倉 邦恵さん(税理士)
 対 象：どなたでも
 会 場：光が丘公民館 大会議室
 参加費：無料
 定 員：20名
 募集期間：12月20日(日)～
 定員になるまで

親子でみる星空観望会

日 時：2月6日(土) 午後6時～8時
 内 容：冬の星座のお話と観望
 対 象：小学4～6年生とその親 10組
 会 場：公民館 大会議室・青葉小学校 校庭
 服 装：暖かい服装で来てください
 募集期間：1月17日(日)～
 申込み：電話または公民館窓口で

新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合があります。最終的な実施の有無については公民館にお問い合わせください。



成人学級 相模原の生いたちロマン

日 時：1月8日(金)～2月26日(金)全8回
 定 員：20名
 参加費：無料 詳しくはチラシをご覧ください
 募集期間：12月12日(土)～定員になるまで

体と健康を考える講座

日 時：1月31日(日)
 1回目午前9時30分～11時30分
 2回目午後1時30分～3時30分
 内 容：リンパストレッチ
 講 師：平岡 亮一氏
 (健康運動指導士・ラジオ体操連盟理事)
 会 場：光が丘公民館 大会議室
 参加費：無料 定 員：各回20名
 募集期間：12月19日(土)～定員になるまで

公民館まつり
 3月6日(土)、7日(日)を予定していましたが、
 コロナ感染症拡大防止のため中止に決まりました。

お詫び
 207号 美化ボランティアの木名瀬さんの名前が間違っていました。正しくは木名瀬啓子さんです。お詫びし訂正します。

公民館事業の問い合わせ・申込みは、月曜と祝日の翌日を除く午前9時～正午、午後1時～5時です。
 電話：042-756-1117

図書館情報

図書室からのおすすめコーナー
 時節柄、お出かけもままなりませんが、ご自宅で読書はいかがですか？
 入り口横にある料理本コーナーです。おかず、おつまみ、お菓子、お弁当、お祝い料理、アウトドア・・・様々なジャンルがあります。時短レシピはもちろん、果実酒やそば入門などもあります。この機会に新たなお料理に挑戦してみませんか？

次に、多数著者コーナーです。こちらはカウンター正面にあります。異なる作家の作品が1冊に集まっているので、本選びに困っている方におすすめてです。多数著者の新刊では「刑事の灯」新進気鋭、豪華執筆陣による警察小説アンソロジー(麻見和史・他3名)や、「ねこだまり」猫V時代小説傑作選「人気女性時代作家が描く、愛らしくも摩訶不思議な存在の江戸の猫にまつわる短編小説6編(諸田玲子・他5名)が入っています。他にも多数ありますので、来室をお待ちしています。

3月の公民館まつりの中止により「ブックフェア」の寄付本の受付も中止しています。



もうすぐお正月

編集委員のこぼれ話の思ひ出

編集後記

Iさん 年末の28日におこなう「もちつき」餅米をつまみ食い、おいしかった。それから、お正月用に買ってもらった新しい洋服を着るのがうれしかった。

Hさん 正月つちやいもんだ、油のよいうな酒飲んで、木っ端のような餅食って、祖父の言葉思い出した。東北の正月は雪の中、物もなく娯楽も限られていたが、それなりに楽しかった。今に比べたら世の中全体が貧しかった。しかし不幸ともみじめとも思わなかった良き時代であった。

Sさん 私の故郷では、お正月のお雑煮といえば、丸餅で味噌仕立てでした。でも関東風の貝だくさんのお醤油仕立てをはじめ、全国各地にいろいろなお雑煮があると知り驚いたことを覚えています。

Yさん 今は昔、二シンの豊漁で御殿が建った北海道育ち。干物の二シンとカズノコを使ったおせち。野菜の漬物にも二シンが入っていました。

Tさん 戦争のため疎開で6回も転校し、いじめを受けたこと、冬休みに父親の実家に出かけ、一升の餅を搗きもらってきて、家で切るのが楽しかった。

Oさん 大晦日は母が、大きな笹2〜3枚が一杯になる位沢山のそばを打ち近所や親類に配り、夜は家族が囲炉裏を囲んでぎやかに食べたのが懐かしい思い出です。